

令和5年南房総市教育委員会第2回定例会会議録

1 日 時 令和5年2月24日（金）午後3時00分開会～午後4時45分閉会

2 場 所 三芳農村環境改善センター 2階 講義室

3 出席委員 教育長 三 幣 貞 夫 教育長職務代理者 小 宮 忠
委員 岡 崎 俊 明 委員 庄 司 美 佳
委員 石 井 美 智 代

4 出席職員 教育次長 水 島 孝 夫 参 事 安 田 道 明
教育総務課長 庄 司 武 史 学校再編整備課長 黒 川 秀 和
子ども教育課長 長 谷 川 鶴 人 生涯学習課長 加 藤 勉
書 記 教育総務課課長補佐兼総務係長 宇 山 尚 希

5 開 会 小宮教育長職務代理者が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮教育長職務代理者が庄司委員を指名

7 会議録承認 令和5年1月24日開催の第1回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

① 教育長報告

報告は2点あります。1点目はコロナ対応ですが、差しあたって卒業式と入学式については、マスクを含めて各学校園の判断で、と教育委員会から指示してあります。2つ目は来年度の話ですが、現在適応指導教室スマイルを庁舎2階で行っています。不登校の子どもが対象となっています。また、富浦中、富山中、千倉中、三芳小にはスマイルプラスという教室があり、中間的な子どもたちを預かり勉強や心のケアをしています。来年は嶺南中で開設すべく予算をお願いしていますが、残念ながら指導者が確保できない状況です。来年度から「ぱれっと」という教室を開設します。ここには特別支援教室には入っていないが発達障がい、あるいは愛着障がいとか、日常生活で生きづらさを感じている子どもたちに、ソーシャルスキルトレーニングをしていこうとするものです。委託業者が市の公用

車を使用して各学校に迎えに行き、1時間～2時間程度トレーニングをしたのち、保護者が迎えにくる仕組みです。現在、特別支援教室に入っている子どもが150人程度、グレーゾーンで今回の対象になる子どもが140人程度と同じぐらいいます。令和5年度はスタート年として様子を見ながら検討して参りたいと思っています。と報告。

② 各課報告

- ア 黒川学校再編整備課長が、白浜地区・千倉地区学校再編検討委員会第5回合同会議について報告・説明。
- イ 長谷川子ども教育課長が、副園長・教頭会議、子ども・子育て会議、特別支援教育専門家チーム会議④、要保護児童対策地域協議会⑥について報告・説明。
- ウ 加藤生涯学習課長が、雑誌のリサイクルについて報告・説明。第57回安房地区社会教育振興大会、まほろば駅伝大会【中止】、第17回南房総市卓球大会、安房地区青少年相談員連絡協議会課題研修会、令和4年度家庭教育学級関係者研修会について報告・説明。

報告

- ① 報告第1号 臨時代理の報告について（南房総市教育委員会職員の分限処分について）
- ② 報告第2号 臨時代理の報告について（南房総市教育委員会職員の分限処分について）
- ③ 報告第3号 臨時代理の報告について（南房総市教育委員会職員の分限処分について）
小宮教育長職務代理者から、報告第1号、第2号及び第3号は関連があるため一括にて報告すること、また、人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、承認後 庄司教育総務課長が、報告第1号、第2号及び第3号について、資料に基づき一括で説明。
質疑後、会議は再び公開とされた。
- ④ 報告第4号 臨時代理の報告について（令和4年度南房総市一般会計補正予算（第11号）及び令和5年度南房総市一般会計予算案に対する意見の聴取について）
庄司教育総務課長が、令和4年度南房総市一般会計補正予算（第11号）及び令和5年度南房総市一般会計予算案に対する意見の聴取について、臨時代理議決を行った旨報告すると共に、庄司教育総務課長から教育総務課所管事業に係る予算案、黒川学校再編整備課長から学校再編整備課所管事業に係る予算案、長谷川子ども教育課長から子ども教育課所管事業に係る予算案、加藤生涯学習課長から生涯学習課所管事業に係る予算案について、資料に基づき説明。

議決事項

① 議案第10号 南房総市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について

庄司教育総務課長から、南房総市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について資料に基づき説明。

質疑なく全会一致で承認された。

② 議案第11号 南房総市学校施設、敷地等の使用に関する規則等の一部を改正する規則の制定について

加藤生涯学習課長から、南房総市学校施設、敷地等の使用に関する規則等の一部を改正する規則の制定について資料に基づき説明。

質疑

岡崎委員 市民が自宅のパソコンで予約ができるようになっていませんか。

加藤生涯学習課長 社会体育施設ですと富浦地区で実証実験を行っています。このシステムは、市民課市民協働グループが中心となって、千葉工業大学や民間業者を加えて開発を行っています。開発にあたっては庁内のワーキングチームを作り、実装と開発を繰り返す、アジャイル開発方式にて行っています。

岡崎委員 今後は市民が使用できるようになりますか。

加藤生涯学習課長 今後はそうなります。

石井委員 いままではダブルブッキングすることが在りましたが防ぐことができますか。

加藤生涯学習課長 今までは電話での予約や申請を受け付け、システムに入力していましたが、今後はパソコンやスマートフォンでも予約ができますので、予約が埋まりますし、ペーパーレスに繋がります。ただし、これはできる規定ですので、必ずしも電子申請しかできないわけではありません。

庄司委員 便利で良いシステムですが、24時間いつでも予約できるのでしょうか。誰でも自由に利用できますか。

加藤生涯学習課長 利用には登録が必要ですので登録した方しか利用できません。

石井委員 団体、個人も使用できますか。年1回の説明会で説明されますか。

加藤生涯学習課長 今後は個人も広げることも可能かと思えます。現在は富浦地区の団体を対象に実証実験を行っていますが、富浦地区の定期利用の団体に説明し、利用してもらっています。

質疑後、全会一致で承認された。

その他

黒川学校再編整備課長から、南房総市立中学校設置条例の一部を改正する条例の説明
(白浜地区・千倉地区統合中学校(南房総中学校)について)

庄司教育総務課長から、臨時会及び次回定例会の開催日について説明があり、第1回臨時会を3月14日(火)に、第3回定例会を3月28日(火)開催することで決定した。

9 閉 会 小宮教育長職務代理者が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和5年3月28日

南房総市教育委員会 教育長 三 幣 貞 夫

南房総市教育委員会 署名人 庄 司 美 佳

南房総市教育委員会 書 記 宇 山 尚 希